

# Bell Forum

ベルフォーラム

地域と職員とともに栄えるチーム

特集

医療最前線  
急病救急部  
～医療は地域に医学は世界に～

連載

登録医のご紹介

Topics

- 資格取得「緊急臨床検査士」
- 「不整脈治療専門臨床工学技士」
- In Body導入
- 地域医療懇話会開催報告
- 緩和ケア研修会開催報告
- セミナー開催報告
- OLS奨励賞受賞

79  
2023.SPRING  
TAKE  
FREE

## ベルランド総合病院へのアクセス

### 電車とバスをご利用の場合

泉北高速鉄道「深井駅」より

泉ヶ丘行き・あみだ池行き

東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分

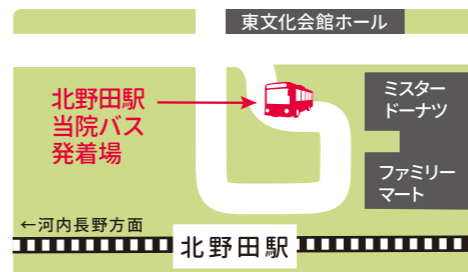
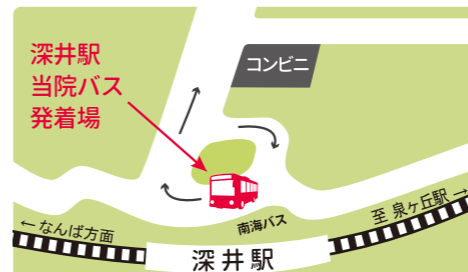
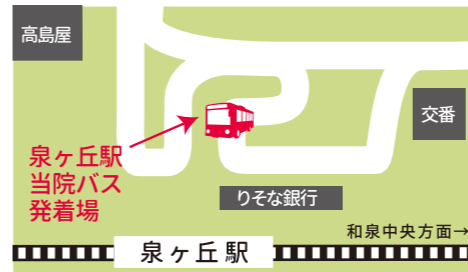
南海高野線「北野田駅」より

東山車庫前行き・深井駅行き・鳳駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分



### 送迎バスのご案内 泉ヶ丘駅・北野田駅・中百舌鳥駅・深井駅の4駅から発着



中百舌鳥駅	
発	行
毎時05・35分発 (8:35～17:05まで)	毎時15・45分発 (8:15～16:45まで)
泉ヶ丘駅	
毎時00・15・30・45分発 (7:30～13:45まで)	毎時05・20・35・50分発 (7:20～13:50まで)
毎時00・30分発 (14:00～19:30まで)	毎時20・50分発 (14:20～19:20まで)
深井駅	
毎時35分発 (8:35～15:35まで)	毎時00分発 (8:00～15:00まで)
北野田駅	
毎時15・45分発 (8:45～17:15まで)	毎時00・30分発 (8:30～17:00まで)

※各路線日曜・祝日は運行致しておりません。

運行経路途中にて、ご乗車・お降りの方は、手を上げて運転手にお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

尚、到着時刻は予定通過時間ですので余裕をもってお待ち下さい。渋滞等の諸事情により、やむをえず延着・運休する場合があります。



発行日: 2023年2月1日  
発行: ベルランド総合病院 地域医療連携室  
〒599-8247 大阪府堺市中区東山500-3  
TEL 072-234-2001(代) <https://www.seichokai.or.jp/bell/>





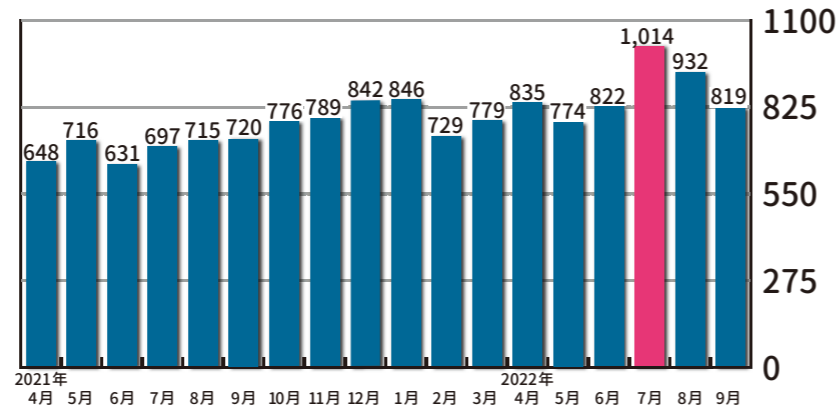
## ER 急病救急センター Emergency Center

～医療は地域に  
医学は世界に～

急病救急センターでは救急搬送、地域医療機関からの紹介、急病で来院された重篤な患者様の診療を主に行っております。救急医療は、患者さんや地域医療機関、当病院のsafety netであると思っています。このような背景から様々な要請（依頼）に対して、どのような状況下でも“断る理由を探すのではなく、どうすれば受け入れられるか”を考えてできる限り応需に努めています。

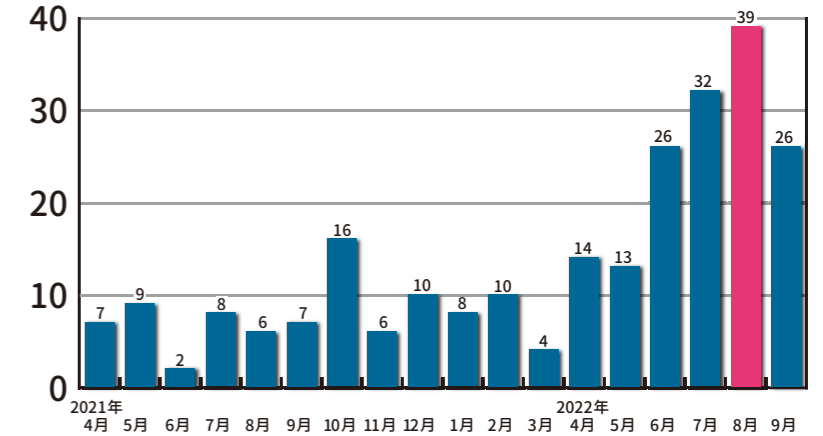
コロナ禍における救急医療ひっ迫が報道される中でも、スタッフ一丸となった対応で救急を受け入れ、2022年7月は月間1000件を超える搬送数となっています。

月別救急搬送件数  
(2021年4月～2022年9月)



円滑な救急医療のためには、救急外来における受け入れベッドの確保が重要です。また、入院加療が必要な患者さんには、簡易ベッドではないベッドで少しでも早く加療していただきたいと考えています。これらの実現には、迅速な診断と早期の治療方針の決定が必要です。そこで、全身管理を要する症例や疾患が多岐にわたる症例に関しては、積極的に急病救急部での入院加療の方針としています。その結果、新規入院患者数は大きく増加し、スケールの違う救急医療を展開しています。

急病救急部 新規入院患者数  
(2021年4月～2022年9月)



今後は、患者さんや地域の医療機関の先生方と一緒に“アドバンスケアプランニング”について取り組んでいきたいと考えています。アドバンスケアプランニングとは、将来に備えて今後の治療・療養についての意思決定を支えるプロセスです。希望や思いは時間の経過や健康状態によっても変化するものですので、もしもの時に備えて繰り返し考えていただきたいと思っています。

ドクターカー内のメンテナンスの様子▶



## 濱口 満英 -ハグチ ミツヒデ-



- 2003年 近畿大学医学部卒業
- 2009年 近畿大学大学院医学研究科卒業
- 2009年 近畿大学救急医学教室 助教
- 2014年 近畿大学救急医学教室 医学部講師
- 2017年 ハーバード大学医学部マサチューセッツ総合病院 博士研究員
- 2019年 近畿大学救急医学教室 医学部講師 復職
- 2021年 近畿大学救急医学教室 講師
- 2022年 4月からベルランド総合病院着任（急病救急部 部長）

- 学 会：日本救急医学会：指導医・専門医  
日本外傷学会：評議員・専門医  
日本熱傷学会：評議員・専門医 など
- 受 賞：日本熱傷学会 学術奨励賞



研究に関しては、“敗血症を含めた発熱を来す急性炎症性疾患における予後に影響する炎症誘発性収束性脂質メディエーター”を中心に焦点をあてています。患者さんの御協力のもと得られた研究成果に関しては、学術発表や論文として国内外に発信していきたいと考えています。

ベルランド総合病院急病救急センターは、皆様のご期待に応えられるように日々精進してまいります。今後ともよろしくお願い致します。

急病救急部 部長 濱口 満英



# 第14回ベルランド緩和ケア研修会

**開催日** 2022年10月2日(日)

**会場** ベルランド総合病院  
地下1階AIFホール

がん患者の痛みの種類や性状に関する評価や、使用する薬剤に関して講義形式で学び、また他の受講者と相談しながら勉強することで理解が深まりました。

疼痛コントロールは薬剤によってのみ行うのではなく、環境の調整や装具の使用も有効であり、こうした手法には医師だけでなく多職種が連携してチーム医療を行うことが重要だと感じました。



事例検討では膵臓がんの症例に対する痛みやそれ以外の身体症状について、アセスメントやマネジメントをチームで協議しながら行うことで、教科書的な知識だけでなく実践的な考え方について学ぶことができました。



また疾患や病態のことだけでなく、患者さんの人生観や希望を理解し、社会的な背景や家族の意向に沿うような医療を提供することが重要であり、また難しいことでもあったと感じました。自分自身が将来主治医となる中で、完治の見込みがない病態の診療にあたるケースは少なくないと思われます。しかし、今回の研修で学んだことを踏まえ、患者さんのアドバンスケアプランニングに沿った医療を提供できるよう努力して行きたいと思えます。

臨床研修医 安田 裕

# 第25回ベルランド地域医療懇話会



**開催日** 2022年  
10月22日(土)

**会場** ホテル  
アゴーラリージェンシー大阪堺

開会挨拶 ベルランド総合病院 院長 片岡 亨  
座長 副院長・地域連携部 部長 安辰一

第1部 15時00分～ 当院診療科のご紹介

第2部 16時30分～ 情報交換会

講演①

ベルランド総合病院  
整形外科の  
取り組み

副院長・整形外科  
部長 村瀬 剛



講演②

めまい難聴センター  
の診療について

めまい難聴センター  
センター長 今井 貴夫



講演③

ベルランド総合病院  
婦人科腹腔鏡手術  
の取り組み

産婦人科  
部長 宮武 崇



講演④

これからの救急の話  
～医療は地域に  
医学は世界に～

急病救急部  
部長 濱口 満英



10月22日(土)ホテルアゴーラリージェンシー大阪堺において「第25回ベルランド地域医療懇話会」を開催しました。

第1部では、新部長に就任した診療科部長より各診療科の紹介を行いました。

整形外科村瀬部長：大腿骨頸部骨折の2020年度手術数は南大阪エリアで1番の実績であり、先進性に優れた高性能な機器(ロボティックアーム)等の装置や技術を積極的に用い最良の医療を提供しています。

めまい難聴センター今井センター長：「めまい難聴センター」を新設したことで、幅広い診察が可能となりました。堺市内で内耳造影MRIを用いメニエール病の確定診断ができるのは当院だけであり、中耳加圧治療や内視鏡を用いた外リンパ嚢の手術も行っています。

産婦人科宮武部長：婦人科では腹腔鏡手術の利点を活かした低侵襲手術に取り組んでおり、2021年より順次ロボット支援下手術も活用しています。

急病救急部濱口部長：高齢者の増加とともに救急搬送数は増加の一途を辿っており、急病救急部でも入院も受入れています。救急搬送1000件超の月もあり、\*搬送数・入院実績数は右肩上がりに増えています。

第2部の情報交換会は、感染対策に配慮し2年ぶりに対面での開催となりました。

終始和やかな雰囲気の中で、多くの方と活発な意見交換ができ、地域連携の推進に向けて更なる発展のための有意義な会合となりました。

\* P1-2 「医療最前線～急病救急センター～」参照

地域医療連携室 田中 美帆



# しいな 医院

INTERVIEW!



しいな まさみ  
**椎名 昌美** 先生

星座：しし座 血液型：A型  
趣味：水泳・ゴルフ

Q1. 標榜科は何ですか？

A1. 内科・婦人科・乳腺外科

Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は？

A2. 地域医療に従事する父の姿を見て医師を目指しました

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？

A3. 患者様がお話ししやすい雰囲気になるよう  
治療にご理解いただけるよう心掛けています

Q4. 地域医療について

A4. 病院、介護サービス等との連携を図り、  
いつまでも元気に暮らすための支援を目指しています

Q5. 当院への希望・要望

A5. 迅速に対応していただき大変お世話になっております  
今後ともよろしくお願いいたします

Q6. 最後に一言お願いします

A6. まずは健診から... かかりつけ医として努めてまいります  
宜しくお願いいたします

休診日：水曜日(第2・第4以外)  
日曜日(第1以外)・祝日

住所：〒590-0065  
堺市堺区永代町6-2-14

最寄駅：南海高野線「堺東駅」

電話：072-232-1395

H P : <https://www.shiina-iin.com/>



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
09:30 ~ 13:00	○	○	／	○	○	○	※
16:30 ~ 19:00	○	○	※	○	○	／	／

※第2・第4水曜日 17:00 ~ 19:00  
※第1日曜日(予約制) 10:00 ~ 12:00

## 新規登録医

登録医 **438** 件  
(2022年12月現在)

西区 近森クリニック

ばんだい ひさし  
万代 尚史 先生

西区 いのうえ在宅診療所

いのうえ としや  
井上 稔也 先生

和泉市 はやしクリニック

はやし たかあみ  
林 敬章 先生

大阪狭山市 わかきクリニック

わかき のお  
若木 伸夫 先生

大阪市 天王寺ほしぞら心のクリニック

かまだ よしかず  
釜田 善和 先生

富田林市 富田林ときのクリニック

きむら しんご  
木村 伸悟 先生

羽曳野市 羽曳野ときのクリニック

つじ よしみつ  
辻 義光 先生

## セミナー開催報告

2022年11月16日(水) 18:30~19:45

循環器疾患 地域連携 Network Meeting

医療従事者向け

会場：ベルランド総合病院 地下1階AIFホール

『SGLT2阻害剤が教えてくれた～心不全～』

座長 院長・循環器内科部長 片岡 亨  
演者 しまだ循環器・糖尿病内科クリニック 院長 島田 健永 先生

『超高齢社会を見据えた循環器疾患の地域連携』

司会 院長・循環器内科部長 片岡 亨  
パネリスト 日野クリニック 内科 中田 真司 先生  
コメンテーター しまだ循環器・糖尿病内科クリニック 院長 島田 健永 先生  
主催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 日本イーライリリー株式会社



2022年12月17日(土) 15:00~17:00

周産期医療講演会

医療従事者向け

会場：ベルランド総合病院 地下1階AIFホール 座長：周産期医療研究所 所長 村田 雄二

『胎児心拍数バリエーションの今昔』

宮崎大学 前学長/宮崎大学 名誉教授 池ノ上 克 先生

『新生児搬送と高度新生児集中治療』

鹿児島大学医学部 客員教授/臨床教授 茨 聡 先生

2022年11月17日(木) 19:00~20:00

消化器内科オンラインセミナー

医療従事者向け

ZOOM開催

『変わりつつある肝癌診療』

講師 副院長・消化器内科部長 安 辰一



2023年1月26日(木)19:00~20:00

緩和ケア科オンラインセミナー

医療従事者向け

ZOOM開催

『そろそろ、緩和ケアしてみませんか?』

～高齢、多疾患併存の患者さん、多死化社会を迎えるために  
必要な緩和ケア・アドバンスケアプランニングのちょっとした基礎知識～

講師 緩和ケア科部長 山崎 圭一



## 開催予定セミナー

医療従事者向け

2023年2月16日(木) 19:00~20:00

呼吸器外科オンラインセミナー

ZOOM開催

『気道インターベンションと世界トップレベルの呼吸器外科手術』

講師 呼吸器外科部長 岡部 和倫





# 2022年度骨粗鬆症学会 第7回 OLS活動奨励賞 受賞しました

資格  
取得

## - 不整脈治療関連専門臨床工学技士 -



### -骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS活動)- \*日本骨粗鬆症学会HPより抜粋\*

リエゾンとは「連絡係」と訳され、診療におけるコーディネーターの役割を意味します。その目的は、最初の骨折への対応および骨折リスク評価と、新たな骨折の防止、また最初の脆弱性骨折の予防であり、サービスの提供対象は大腿骨近位部骨折例、その他の脆弱性骨折例、骨折リスクの高い例や転倒リスクの高い例、高齢者一般です。

すでに英国、豪州、カナダではこのようなサービスが実施され、多職種連携による骨折抑制を推進するコーディネーターの活動によって、骨折発生率が低下し、トータルでは医療費も少なく済むことが報告されています。

二次元コードまたはURLより  
当院の骨粗鬆症／大腿骨近位部骨折に  
対する二次骨折予防(骨折連鎖予防)  
についての特設ページにアクセスできます。



日本骨粗鬆症学会よりOLS活動奨励賞を戴きました。  
この賞は骨粗鬆症リエゾンサービス(OLS)活動を奨励  
する目的で、骨粗鬆症マネージャーを対象に表彰される  
ものです。

今回は、「大腿骨近位部骨折に対する二次骨折予防を  
目的とした多職種連携の構築」について5年間の活動内  
容と実績が評価されました。令和4年の診療報酬改定に  
て「二次性骨折予防継続管理料」が新設され、大腿骨近  
位部骨折における二次骨折予防がより重要視されてい  
ます。骨折予防には多職種連携と地域連携が必要です。

今後も骨粗鬆症マネージャーとして当活動に寄与した  
と思います。

理学療法室 主任 田中 暢一



\*骨心(ほねごころ)とは  
「骨を守りたいという純粋な想い」を表した造  
語です。自分や家族の骨を守る、骨折を予防  
するためにこの想いは欠かせません。

授賞式の様子 ▲

専門臨床工学技士認定制度とは (日本臨床工学技士会ホームページより抜粋)  
医療機器の多様化と高度化が進む中、医療機器関連の事故が後を絶たないこと  
から厚労省は、その安全対策として医療機器管理室設置事業の推進と医療機器の  
専門家である臨床工学技士の活用、医療法の改正による医療機器安全確保のた  
めの体制の構築、診療報酬の創設など、これまで医療機器の管理を重点的に見  
直してきています。

日本臨床工学技士会では、各業務領  
域別の専門認定制度の拡大に向けて  
認定事業を推進しており、業務内容を適  
切に把握し、指導的立場で専門的治療  
の対応ができる能力を修得した臨床工  
学技士を育成することを目的に、専門臨  
床工学技士認定制度というものがあ  
ります。



当院では、ペースメーカーの植込み手術や外来で行うペースメーカ  
チェック、設定変更等を行うプログラマーの操作は、全て臨床工学技  
士が行っています。また高周波装置や冷凍バルーンを用いる不整脈治  
療(アブレーション)では、ポリグラフや3Dマッピング装置の操作や物  
品の管理を全て臨床工学技士が行っています。

不整脈治療で扱われる医療機器の技術は進歩し、診断・治療に大  
きく役立っていますが、それを理解し操作・管理することは困難になっ  
てきています。各業務領域で専門性が求められ、各個人で知識・技術  
の自己研鑽は不可欠であると日々実感しています。

この度、自己学習の一環として資格取得を目指しました。今後も発  
展する医療機器を治療等に役立てるよう、部署全員で高め合ってい  
きたいと思っています。

臨床工学室 山田 吉治





# 資格取得 のご報告

## - 緊急臨床検査士 -

### 緊急臨床検査士資格とは

日本臨床検査医学会と日本臨床検査同学院が認定した者で、血液検査、輸血検査、微生物検査、生理検査など幅広い知識と技術・経験が必要な資格です。

臨床検査は生理学的検査、検体検査、病理検査など多岐にわたり、それぞれの部門で専門性を磨いていきます。その一方で、夜間・休日時間帯など緊急時には24時間の対応が求められ、この場合にはひとりの臨床検査技師が日頃担当していない多種の検査を迅速かつ正確に行う必要があります。

私が今回取得した緊急臨床検査士資格は「緊急検査に必要な基本的知識と技術を有していること」を認定するものです。



近年の臨床検査は自動化が進み、知識は無くても検査をすることが可能です。

しかし、検査結果の解釈をし、最終的に判断、報告するのは私たち臨床検査技師の仕事です。今回の資格にチャレンジしたことで、機械が出した結果が本当に正しいか、異常値、パニック値と判断できる知識を身につける事が重要であると再認識できました。

私たちは患者さんと直接接することが少ない職種ですが、患者さんから得られた大切な検体を正確に検査することで緊急医療に貢献していきたいです。



臨床検査室 山口 由佳

# 体成分分析装置 (InBody) を導入しました。

## - 体成分分析装置とは - (株式会社インボディ・ジャパンHPより一部抜粋)

人の体は大きく分けて体水分・タンパク質・ミネラル・体脂肪等で構成されており、これらを定量的に分析し、栄養状態に問題がないか、体がむくんでいないか、身体はバランスよく発達しているかなど、人体成分の過不足を評価することができます。



体水分は人体を構成する成分の中で一番多い成分です。体水分は摂取した栄養素を体の細胞に届け、老廃物を体外に排出する役割をしています。

タンパク質は体水分と共に筋肉の主な構成成分です。タンパク質が不足すると細胞の栄養状態が悪くなります。



ミネラルは骨を構成する骨ミネラルと、血中に溶け込んでいる骨外ミネラルに分けられます。骨ミネラルは不足すると骨粗鬆症や骨折の危険性が高まります。

体脂肪は多すぎると肥満やメタボリック症候群の原因となります。しかし、少なければ少ないほど良いわけでもなく、ホルモンバランスの乱れや免疫力低下の原因となります。



身体は「水分・たんぱく質・脂質・ミネラル」の4つの主要成分で組成され、「脂肪・骨・除脂肪軟組織」の3要素に分類されます。これらのバランスが崩れていると肥満・浮腫・栄養失調・骨粗鬆症などの生活習慣病や慢性疾患症状が現れてくるといわれています。

この度、当院では体成分分析装置(InBody)を納入し、臨床の現場で活用し始めました。実際、この装置を用いた体組成分析は多くの分野で活用されています。昨今、サルコペニアの状態にいる患者さんは様々な疾患での予後不良が

指摘されています。その診断ツールとして体組成分析は有用で、私の専門領域である肝臓分野においてはサルコペニアの診断基準にも使われています。他にも、栄養はもちろん、癌やリハビリ領域をはじめ、多くの分野でその有用性が報告されています。

当院でも、多くの患者さんの全身状態を把握するツールとして活用し、患者さん個人に有用で安全な治療を提供していこうと考えています。

副院長／消化器内科 部長 安辰一